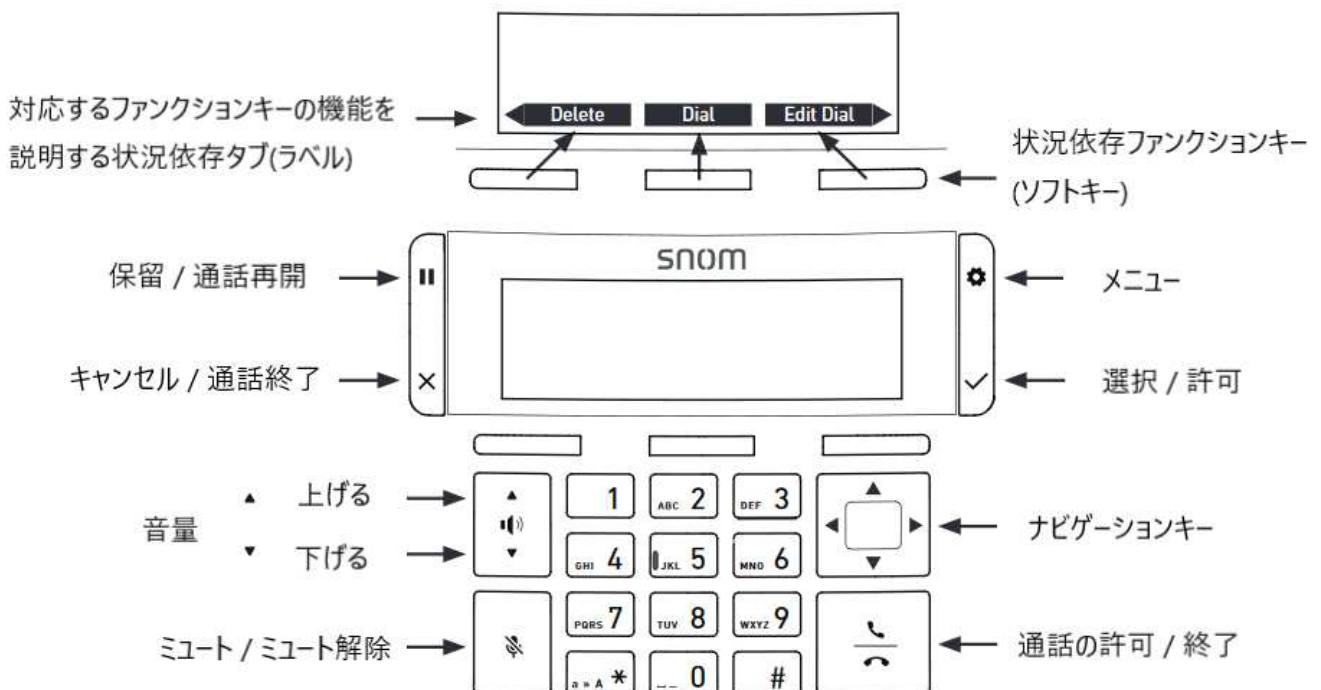
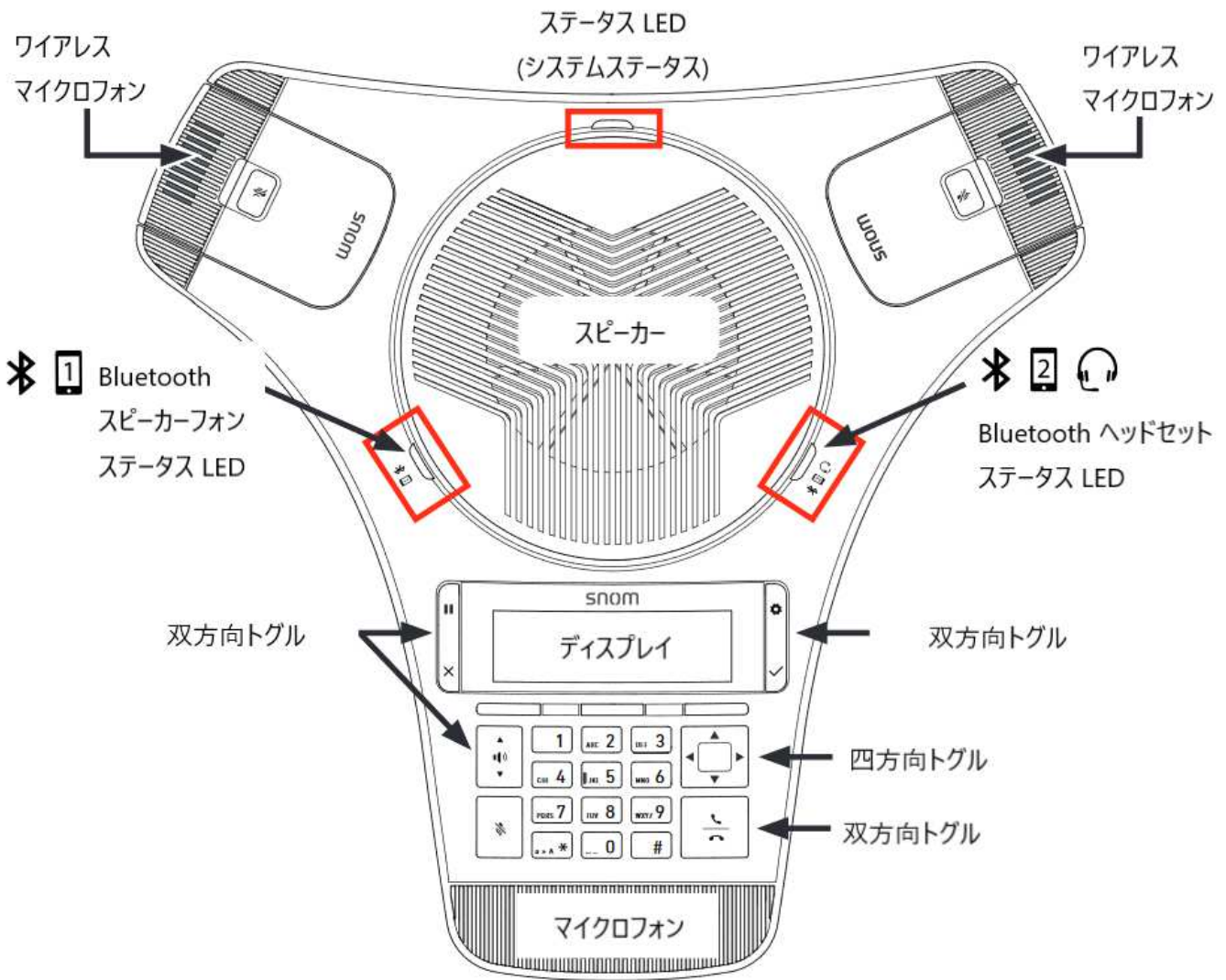


Snom C520-WiMi IP Conference Phone 使用方法



機能



◆ ユニット本体の概要

- ステータス LED：システムステータスを表示する。

黄色(1度の点滅)	電話機に電力が供給され、利用可能となることを示す
黄色(点滅)	ネットワークがダウンしている。回線が登録されていない
緑色(早い点滅)	着信
緑色(常時点灯)	通話中
緑色(遅い点滅)	保留中
赤色(常時点灯)	全てのマイクロフォンがミュート状態である

- Bluetooth ステータス LED：Bluetooth 接続中のデバイスのステータスを表示する。

	セル 1 LED	セル 2 / ヘッドセット LED
常時点灯	Bluetooth デバイス 1 接続中	Bluetooth デバイス / Bluetooth ヘッドセット接続中
早い点滅	デバイス 1 着信中	デバイス 2 着信中
遅い点滅	デバイス 1 保留中	デバイス 2 保留中
LED の交互点滅	探索モード実施中	探索モード実施中



メニュー / 選択 キー

- でメニューを表示。
- でアイテムを選択、又は、エントリ・設定をメニューで保存。



ナビゲーションキー

- ▲▼◀▶ キーで画面内を上下左右にスクロールする。番号、及び、名前入力の際には左右のキーを使い、文字・数字を選択。ファンクションキーを選択する際も、左右のキーを使用。




コールキー

- で通話の開始、着信の応答、及び、通話の終了を実行。




ダイヤルパッド

- 数字や文字を入力するのに使用。
- 文字入力の際、 を押すことで、スペースを入力する。





ミュートキー

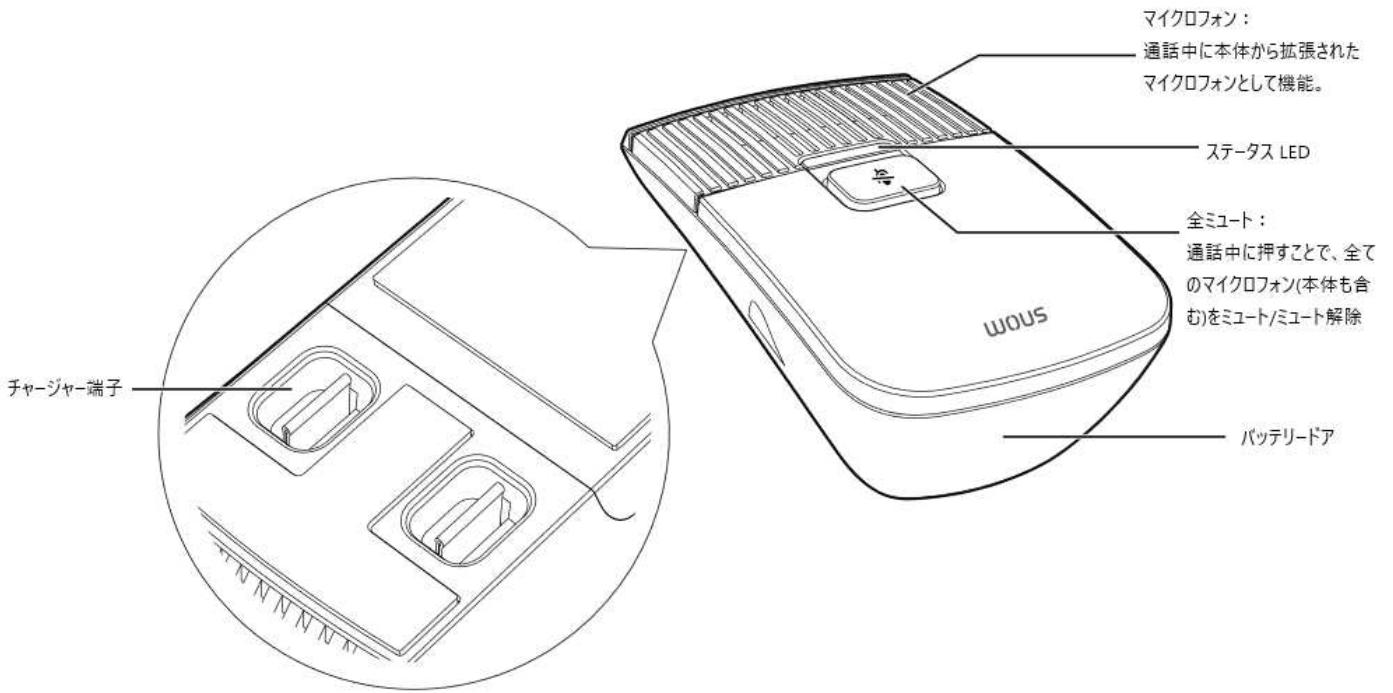
- 通話中に  を押すことでマイクロフォンをミュートでき、もう一度押すことでミュートを解除できる。



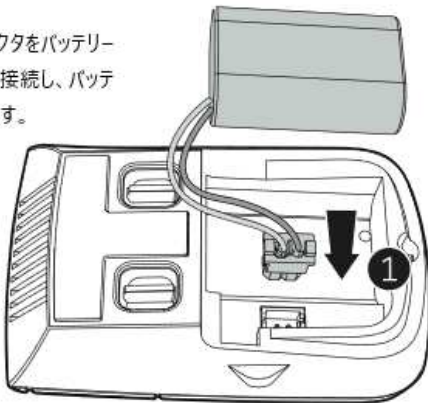
保留 / キャンセルキー

- 通話中に  を押すことで、通話を保留でき、もう一度押すことで保留を解除。
- メニューを使用中に  を押すと、一つ前のメニューに戻る。

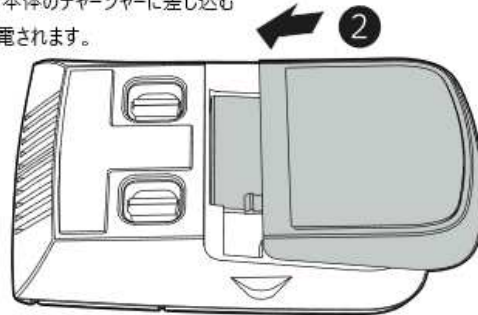
◆ ワイヤレスマイクロフォンの概要



1. バッテリーコネクタをバッテリー
内部のソケットと接続し、バッテ
リーを差し込みます。



2. バッテリーカバーを以下の図の通り差し
込みます。本体のチャージャーに差し込む
ことで、充電されます。

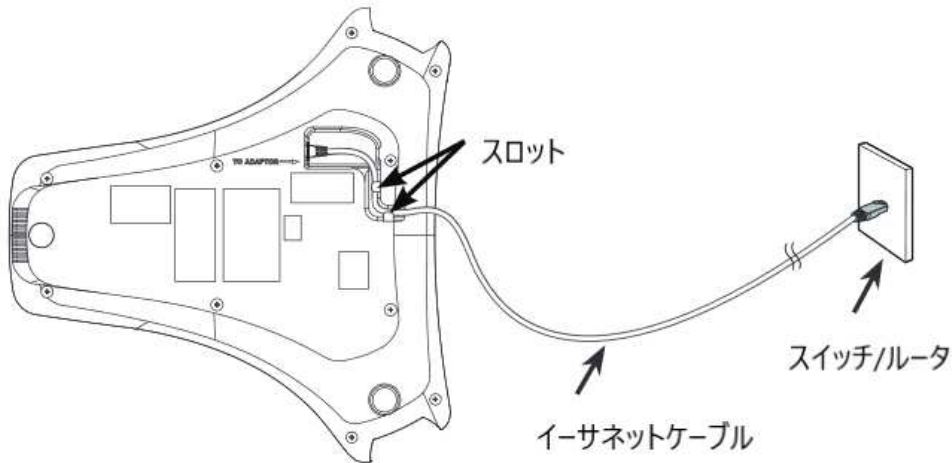


電話機の接続

この電話機は LAN ケーブルによる PoE(イーサネット経由の電力供給)、LAN ケーブルが無い場合は付属品の電源アダプターによる電力で操作可能です。(両方接続した場合は、PoE を主電力として、PoE からの電力がなくなると電源アダプターから電力が供給されます。)

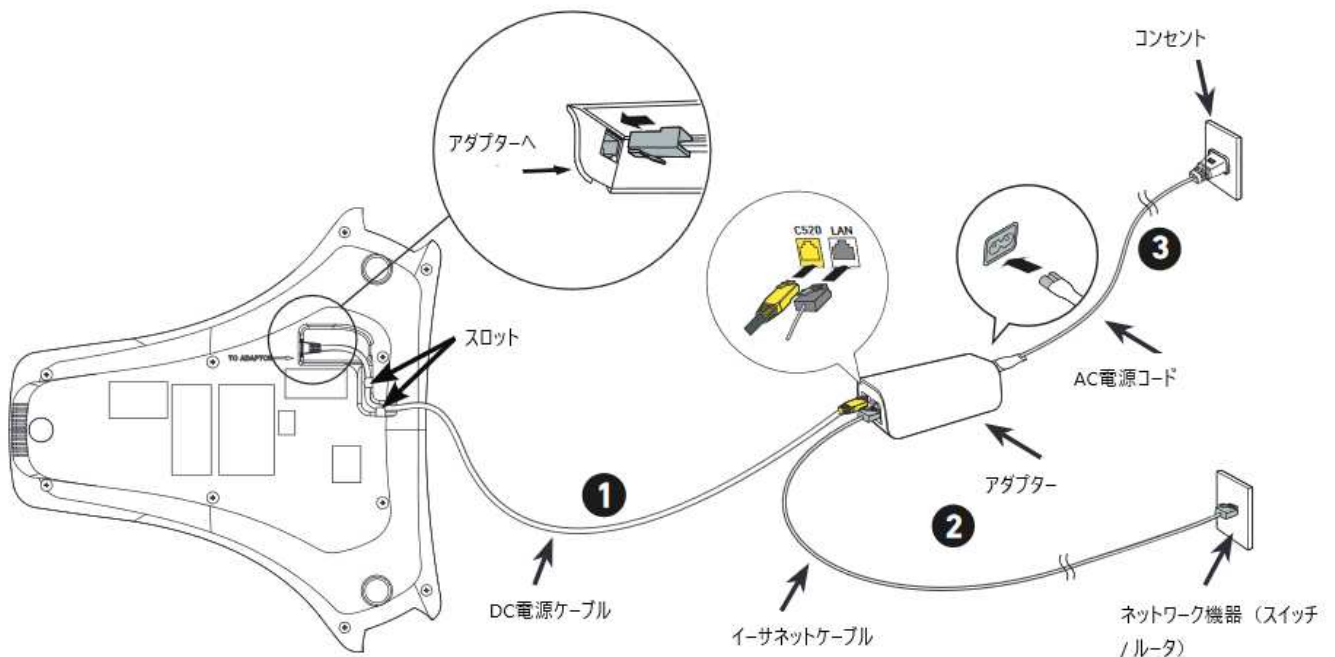
◆ PoE による設定

イーサネットケーブルの片方の端末を本体の底面にある RJ45 ポートに接続します。もう片方をネットワーク側へ接続します。



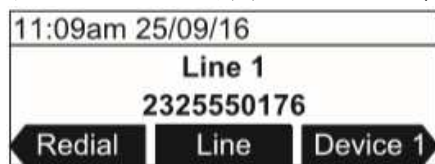
◆ 電源アダプターによる設定

黄色の端子の付いた電源パワーケーブルの片方の端子を本体の底面にあるパワージャックに接続し、黄色の端子を電源アダプターの C520-WiMi ジャックに接続します。イーサネットケーブルの片方の端子を電源アダプターの LAN ジャックに接続し、もう片方をネットワーク側へ接続します。電源アダプターを AC パワーコードとコンセントに接続し、外部電源と接続します。



スタート画面







電話機が SIP PBX サービスに接続されると、以下の待機画面が表示されます。表示されるソフトキー選択肢は◀▶キーを押すことにより、変更できます。





- **Redial** を押すと、過去にダイヤルした番号のリストが表示されます。
- **Line** を押すと、設定されている別の内線番号を電話機の発信番号として選択できます。複数番号を登録している場合のみ、**Line** は表示されます。
- **Device 1** を押すと、Bluetooth 接続されている電話機を利用し、発信ができます。Bluetooth 接続されている電話機がある場合のみ、電話機の名称が表示されます。
- **Connect** を押すと、デバイスリストが開き、C520-WiMi と Bluetooth デバイスを接続できます。
- **Call Log** を押すと、発着履歴を確認できます。
- **Directory** を押すと、ディレクトリ（電話帳）を確認できます。

◆ アイコン


待機状態、及び、通話中において、以下のアイコンにより電話機の設定を確認できます。

	常時転送状態
	着信音無し
	着信しない(DID)状態
	スピーカーフォンがアクティブ
	ヘッドセットが接続されており、音声ヘッドセットに流れる状態
1/2	現在使用中の通話数カウンター
	アクティブ状態の通話があり、▲▼で切り替え可能

設定の変更



待機状態の電話機で、 を押しing いただくと、メインメニューが開きます。メインメニューの画面において、▼キーを押しing いただき、ユーザー設定(“user settings”)を選択しing いただくか、 を押しing いただくと、ユーザー設定メニューが開きます。ユーザー設定メニュー画面において表示されるサブメニューは以下の通りです。

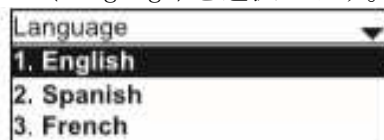
設定	オプション
1.環境設定(Preferences)	言語(Language) 日時(Date & Time) 電話機の再起動
2.ディスプレイ(Display)	コントラスト(Contrast) 起動時バックライト (On, Off, Low, Medium, High の切り替え) 待機時バックライト (On, Off, Low, Medium, High の切り替え) タイムアウト(“Timeout”): 10-60 秒の間で設定
3.オーディオ(Audio)	着信音(Ringer tone) キートーンのオン、オフ(Key tone)
4.ワイアレスマイクロフォン(Wireless microphone)	レジスター(Register) レジスター解除(Deregister)
5.DECT ヘッドセット (DECT headset)	レジスター(Register) レジスター解除(Deregister)
6.ワイアレススピーカー (Wireless speaker)	レジスター(Register) レジスター解除(Deregister)


ユーザー設定メニュー画面において、▲▼キーでサブメニューを選択、又は、キーパッドの 1-6 キーで対応するサブメニューの番号を選択し、 を押しing することでサブメニュー画面へと移動します。

◆ 言語を変更する

ユーザー設定メニュー > 1. 環境設定(Preferences) > 言語(Language)



- ユーザー設定メニューより、環境設定(Preferences)のサブメニューを選択します ( を押しing いただくか、▼キーで選択し、 を押しing します)。環境設定のサブメニュー内の言語(Language)を選択します。すると、以下のような言語選択メニュー画面が表示されます。

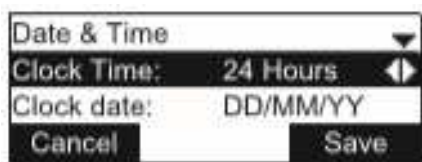


- ▲▼キーで設定したい言語を選択し、 を押しing して、決定します。

◆ 日時を変更する

ユーザー設定メニュー > 1. 環境設定 (Preferences) > 日時 (Date & Time)

1. ユーザー設定メニューより、「環境設定 (Preferences)」サブメニューを選択します ( を押していただくか、▼ キーで選択し、 を押します)。環境設定 (Preferences) のサブメニューより、日時 (Date & Time) を選択します。すると、以下のような日時設定メニュー画面が表示されます。




※電話機が NTP クライアントとして接続されている場合、手動で日時の変更はできません。

2. ▲▼◀▶ キーで変更したい項目 (12 時間/24 時間表示、タイムゾーンの選択、DST の設定、NTP の設定、日付の設定) を選択し、変更が完了したら、画面右下の Save (保存) ボタンを押します。



◆ バックライト (起動時/待機時) の明るさを変更する

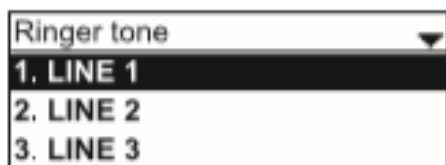
ユーザー設定メニュー > 2. ディスプレイ (Display) > 起動時バックライト (待機時バックライト)


1. ユーザー設定メニューより、「ディスプレイ (Display)」サブメニューを選択し、起動時バックライト (待機時バックライト) を選択します。 (▼ キーで選択し、 を押します)
2. ◀▶ キーでバックライトの明るさをオフ (off)、低 (low)、中 (medium)、高 (high) の 4 段階で選択します。デフォルトの明るさは高 (high) となっております。

◆ 着信音を変更する

ユーザー設定メニュー > 3. オーディオ (Audio) > 着信音 (Ringer tone)


1. ユーザー設定メニューより、「オーディオ (Audio)」サブメニューを選択します ( を押していただくか、▼ キーで選択し、 を押します)。オーディオ (Audio) のサブメニューより、着信音 (Ringer tone) を選択します。すると、以下のようなライン番号選択メニュー画面が表示されます。

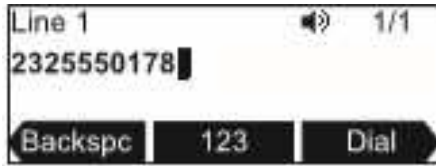








2. ▲▼ キーで着信音を設定するライン番号を選択し、 を押します。
3. ライン番号を選択し、以下のような着信音選択画面が表示されたら、◀▶ キーを使い、着信音を選択します (10 種類から選択)。デフォルトの着信音は 1 番となっております。


基本操作

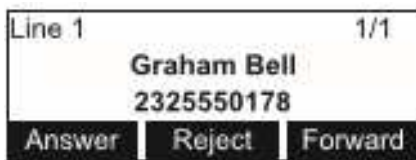
◆ 通話


を押して、電話番号を入力します。画面に表示される **Dial** を押して、通話を開始します。



- 入力を誤った場合、**Backspc**を押して、入力した文字を一文字削除します。
- **123**を押すことで、数字と文字の入力を切り替えることができます。
- 以前ダイヤルした番号を参照する場合は   キーを一度押し、画面に **Redial** を表示させます。**Redial** を押し、電話番号を選択します。
- 、 キーを押して、記号を挿入します。 キーを二度押すことで「@」、 キーを連続で押すことで、「()、[]、{}、<>、/、¥、#」を挿入します。

応答する場合も、、又は、**Answer** を押して応答します。




通話を終了する場合も、、又は、**End** を押して終了します。

◆ リダイヤル

待機画面より **Redial** を押すことで、過去にダイヤルした番号一覧が表示されます。▲▼キーで、一覧の中より、番号を選択し、**Dial** で選択した番号へ発信します。


◆ 保留

通話中に  を押して、通話を保留します。保留状態となると、以下の保留画面が表示され、ステータス LED が赤く点滅します。



- **End** で通話を終わめます。
- **New** で他の番号へダイヤルします。
- **Resume** で保留状態を解除します。
- **Transfer** で他の番号へ通話を転送します。
- **Conf** で保留状態の番号と新たな電話会議を開始します。

◆ 保留中に通話をする

電話番号を直接入力し、、又は、**Dial** を選択します。通話が始まると、以下の画面が表示されます。



◆ 転送




応答後転送、及び、ブライント転送の二通りの転送方法があります。



<応答後転送>

通話相手を保留後、転送相手に連絡の上、通話を転送します。

1. 通話中、**Transfer** を押すことで、自動的に通話は保留状態となり、以下の転送画面が表示されます。

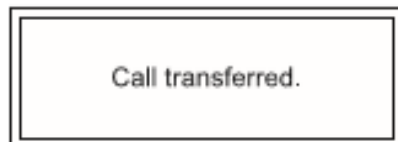


2. 転送相手の番号を入力、又は、 を押した後、 又は、 を押して、メニューを開きます。

 を押して、ディレクトリ（電話帳）を開く、又は、 を押して、着信履歴を開き、転送相手を選択します。**Dial** を押して、転送相手に電話をかけます。通話がつながると以下の画面が表示されます。



3. 転送相手に通話する旨を伝え、**Transf** を押して、転送完了です。完了すると、以下の転送完了画面が表示され、画面は待機状態に戻ります。





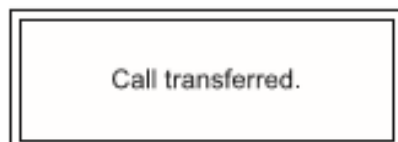
<ブライント転送>

転送相手に電話がつながり次第、直接転送します。

1. 通話中に**Transfer** を押すことで、自動的に通話が保留となり、転送画面が表示されます。
2. **Blind** を押します。

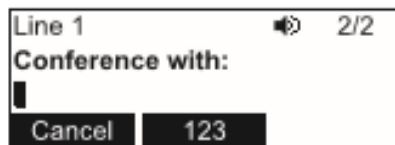
3. 転送相手の番号を入力、又は、 を押した後、 又は、 を押して、メニューを開きます。

 を押して、ディレクトリ（電話帳）を開く、又は、 を押して、着信履歴を開き、転送相手を選択します。**Transf** を押して、転送相手に電話をかけます。転送が完了すると、以下の転送画面が表示されます。



◆ 電話会議（最大3人まで）

1. 電話会議をするときは、通話中に **Conf** を押します。以下の電話会議セットアップ画面が表示され、通話が自動的に保留されます。

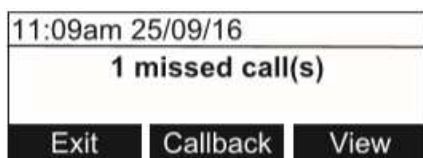


2. 参加させたい相手の番号を入力、又は、ディレクトリ（電話帳）、及び、通話履歴より選択し、電話を掛けます。二つ目の通話が確立したら、 **Conf** を押します。これにより、電話会議が開始され、以下の電話会議画面が表示されます。



◆ 不在着信

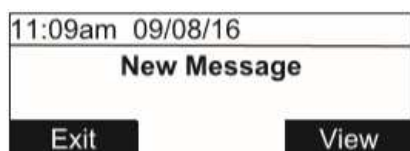
不在着信があると、待機状態の画面に以下のように不在着信の通知が表示されます。



- **Exit** を押すと、待機状態のスクリーンに戻ります。
- **Callback** を押すと、着信先の番号へ電話をかけます。
- **View** を押すと、着信先の情報を着信履歴から表示します。


◆ 留守番電話

留守番電話メッセージがあると、以下のメッセージ画面が表示されます。



- **Exit** を押すと、待機状態のスクリーンに戻ります。
- **View** を押すと、以下のメッセージ一覧画面に移ります。





▲▼ キーでライン番号を選択し、 を押すことで、ライン番号宛てのメッセージを確認できます。


*待機状態からメッセージを確認するには、 を押し、▲▼ キーで「機能(Features)」を選択し、 を押します。以下の機能(Features)画面から▼ キーで4. メッセージ(Message)を選択し、 を押します。



◆ ディレクトリ（電話帳）の検索/追加

待機画面において、 を押し、メニューより「機能(Features)」を選択し、 を押します。▼キーで「ディレクトリ(Directory)」を選択すると、以下のディレクトリ選択画面が表示されます。





「Local」ディレクトリを選択し、 を押します。Local ディレクトリが開かれ、最初の連絡先が表示されます。▲▼キーで連絡先を選択します。

ディレクトリを操作時、ソフトキーを使い、連絡先の追加、編集、及び、削除ができます。以下、選択できるソフトキーを表示します。


Back	ディレクトリ一覧画面に戻る。	LastNme	ディレクトリを苗字によりソートする。	Type	連絡先の他の番号を表示する。
Dial	連絡先に発信する。	Edit	連絡先の編集をする。	Search	ローマ字での名前検索を行う。
Add	新しい連絡先を追加する。	Delete	連絡先を削除する。	Del. all	ディレクトリ内の全ての連絡先を削除する。

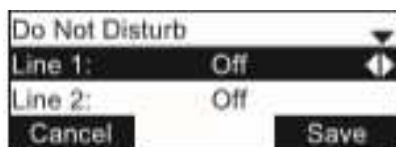
◆ 着信しない(DID)状態にする

待機画面において、 を押し、メインメニューより「機能(Features)」を選択し、 を押します。以下の機能画面において、▼キーで「通話(Call)」を選択します。



通話(Call)メニューにおいて、▲▼キーで「Do Not Disturb」を選択します。「Do Not disturb」メニューにおいて、DID状態にしたい番号を選択し、◀▶キーでDIDのオン・オフを切り替えます。

Save キーを押すことで、DID状態が保存されます。DID状態がオンの場合、 アイコンが表示されます。



困った時は

電話機に突然不具合が発生した際は、まず LAN ケーブルを抜き差しして再度立ち上げてください。
それでも改善されない場合は、カスタマーサポートへお問い合わせください。

<お問い合わせ>

アイネオ株式会社 CIRCLE Cloud Communications カスタマーサポート

support@ipbxhosting.com

営業時間 9 : 30 ~ 18 : 00 (土日祝除く)